

連結精算表 例題 問題文、資料

問題文

次の資料に基づいて、×1年度（×1年4月1日から×2年3月31日まで）の連結精算表を作成してください。なお、修正、消去欄は採点対象ではない。

資料

1. P社はX1年3月31日にS社の発行済み株式総数（10000株）の60%を500,000千円で取得して支配を獲得し、S社を連結子会社として連結財務諸表を作成している。

① X1年3月31日のS社の純資産の部は、
資本金 400,000千円、
資本剰余金 250,000千円、
利益剰余金 60,000千円であった。

② のれんは、支配獲得時の翌年度から20年にわたり
定額法により償却を行っている。

③ P社はS社に対して、X1年4月1日から商品を販売している。

2. X1年6月25日にS社は10,000千円の剰余金の配当を行った。

3. X1年度の連結会社間の債権債務残高および取引高は、
次のとおりであった。

P社からS社	S社からP社
売掛金 60,000千円	買掛金 60,000千円
売上高 700,000千円	売上原価 700,000千円

4. X2年3月31日に、P社は売掛金に対して
3%の貸倒引当金を設定している

5. X2年3月31日に、S社が保有する商品のうちP社から
仕入れたものが60,000千円含まれている。

P社がS社に対して販売する商品の売上総利益率は、
25%であった。

6. X1年度中にP社は土地（帳簿価額40,000千円）を
S社に対して60,000千円で売却した。

科目	個別財務諸表		修正・消去		連結財務諸表
	P社	S社	借方	貸方	
貸借対照表					
現金預金	1,200,000	500,000			
売掛金	400,000	200,000			
貸倒引当金	△12,000	△6,000			
商品	300,000	130,000			
土地	800,000	100,000			
のれん					
子会社株式	500,000				
資産合計	3,188,000	924,000			
買掛金	288,000	124,000			
資本金	1,200,000	400,000			
資本剰余金	300,000	250,000			
利益剰余金	1,400,000	150,000			
非支配株主持分					
負債純資産合計	3,188,000	924,000			
損益計算書					
売上高	5,000,000	1,500,000			
売上原価	4,000,000	1,000,000			
販売費及び一般管理費	500,000	400,000			
のれん償却					
受取配当金	250,000				
土地売却益	20,000				
当期純利益	770,000	100,000			
非支配株主に帰属する当期純利益					
親会社株主に帰属する当期純利益	770,000	100,000			
株主資本等変動計算書					
資本金期首残高	1,200,000	400,000			
資本金期末残高	1,200,000	400,000			
資本剰余金期首残高	300,000	250,000			
資本剰余金期末残高	300,000	250,000			
利益剰余金期首残高	660,000	60,000			
当期変動額					
剰余金の配当	△30,000	△10,000			
親会社株主に帰属する当期純利益	770,000	100,000			
利益剰余金期末残高	1,400,000	150,000			
非支配株主持分期首残高					
当期変動額					
非支配株主持分期末残高					